



ニュージャーシー 補習授業校通信

土曜日は日本の教育を

昨年度の「おしらせ」お配りできました

十月四日（日）、日本通運様の駐車場をお借りして後期用の教科書や副教材、さらに前年度の「おしらせ」、「通知表」等をお配りするこ

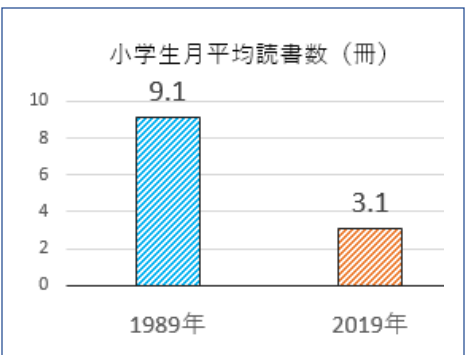


前年度のお知らせ・通知表をお配りしました

とができました。取りに来ていただいた保護者の皆様と一緒に配布をしてくださった先生方に深く感謝いたします。

一月の小学生の読書量

先週号に続き、「2019年小学生の日常生活・学習・自由研究等に関する調査…学研教育総合研究所」から、小学生の読書量について紹介します。小一から小六まで合わせた月平均だと3.1冊です。三十年前の調査では9.1冊なので、三分の一に減りました。男女別に見ると、男子2.8冊、女子3.4冊です。学年別に見ると、最も冊数が多いのは一年



生でした。男子3.9冊、女子3.7冊でした。二年生から六年生までやや女子の方が冊数が多いようです。10冊以上を読むと回答した割合が最も多かったのは

は小二の女子でした。(24%)

高学年になるにつれ、習い事やスポーツ活動、塾等が入ってきたり、ゲームやSNS等いろいろな要素が生活に入ってきたりして本を読む時間が減少しているのかもしれない。読書の習慣は低学年でつけておきましょう。

あったらいいな、こんなもの

十月三日（土）、初等部二年二組の国語の授業では、「あったらいいな、こんなもの」の発表会を行いました。



右のイラストは山田智博さんが書いた「きえるシャツ」です。授業では分かりやすく説明していました。

改めて子供達の想像力に感心させられた授業でした。

第十七号

令和二年

十月九日

発行